

調教師・騎手免許試験関係公示

令和3年度第2回調教師・騎手免許試験



令和3年7月2日

公 示

令和3年度第2回調教師・騎手免許試験を下記の要項により行う。

令和3年7月2日

地方競馬全国協会 理事長 塚 田 修

記

令和3年度第2回調教師・騎手免許試験実施要項

1. 試験の実施区分

試験は、平地競走に係る騎手について、新規受験者（当該試験において受けようとする職種と同じ職種に係る免許を当該試験の日に受けていない者をいう。）のみ行う。

2. 試験の日時及び場所

試験の日時及び場所は、別記1及び別記2のとおりとする。ただし、試験の円滑な実施を図るために必要があると認めるときは、これを変更し、又は追加することがある。この場合には、該当者に対して直接又は主催者若しくは当協会駐在員（以下単に「駐在員」という。）を経由して事前に通知する。

3. 受験資格

地方競馬教養センター第102期騎手課程修了見込みの者

4. 受験申請の手続

受験希望者は、受験申請書に次に掲げる書類を添え、5に記載の締切期日までに当協会審査部免許課（以下単に「免許課」という。）に郵送しなければならない。

- ① 住民票記載事項証明書（申請者が本邦外居住者である場合には旅券又はその写しに代える。）
- ② 念書（甲）（精神の機能の障害により馬の調教又は騎乗を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者並びに破産者で復権を得ない者に該当しない旨を誓約するもの。）
- ③ 念書（乙）（禁錮以上の刑に処せられた者及び競馬法、日本中央競馬会法、自転車競技法、小型自動車競走法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金刑に処せられた者のいずれにも該当しない旨を誓約するもの。）
- ④ 身体検査書
- ⑤ 競馬法遵守の誓約書及び個人情報の第三者提供に関する同意書
- ⑥ 履歴書
- ⑦ 写真 2葉（端正な服装をした正面上半身脱帽の写真（縦30mm、横24mm）で、裏面に氏名を記載すること。）

（注1）受験申請書、住民票記載事項証明書、念書（甲）、念書（乙）、身体検査書、競馬法遵守の誓約書及び個人情報の第三者提供に関する同意書並びに履歴書については、当協会所定の用紙を使用すること。

（注2）住民票記載事項証明書並びに身体検査書については「5. 申請の締切期日」前3カ月以内に作成されたもの、写真については「5. 申請の締切期日」前3カ月以内に撮影されたものに限る。

5. 申請の締切期日

令和3年7月21日

6. 受験者名簿の公表及び通知

申請書類を審査のうえ受験者を決定し、試験実施日の概ね5日前までに、免許課において受験者名簿を公表又は主催者若しくは駐在員へ通知する。各申請者への通知は行わない。

7. 試験事項及び実施方法

試験は、身体、学力、人物及び騎乗の技術の各事項について、次表に掲げる実施方法により行う。

職 種	事 項	実 施 方 法	
		第 1 次 試 験	第 2 次 試 験
騎 手	身 体	提出された身体検査書による審査	視力及び運動機能の検査並びに体重測定
	学 力	筆記試験	
	人 物	12に掲げる欠格事項に該当する者であるか否かについての調査資料等に基づく審査	面接試験
	技 術	筆記試験	実技試験

(注1) 第2次試験は、第1次試験に合格した者のみが受験できる。

(注2) 地方競馬教養センター所則第4条の規定による4学期の実科の評価を行うために実施される試験を技術の実技試験とする。

8. 第1次試験における学力及び技術の試験の出題範囲

職 種	事 項	出 題 範 囲	配 点
騎 手	学 力	競馬関係法規及び一般常識	100点
	技 術	馬の飼養及び騎乗に必要な技術	100点

9. 合格基準

次の①～④の事項について、それぞれの要件を満たすこと。

① 身体

次表に掲げる者のいずれにも該当しないこと。

職 種	騎 手
検査項目	
体 重	50.0kgを超える者
視 力	左右いずれか一眼が0.5以下の者（矯正可。ただし、矯正器具はソフトコンタクトレンズに限る。）
色 別 力	業務を行うのに著しい障害のある者
聴 力	業務を行うのに著しい障害のある者
運動機能及び健康状態	業務を行うのに著しい障害のある者

② 学力

筆記試験の成績が100点満点で60点以上の者であること。

③ 人物

「12. 欠格事項」に該当しない者であって、面接試験の成績が100点満点で60点以上の者であること。

④ 技術

第1次及び第2次試験ごとに、次に掲げる者に該当すること。

(第1次試験)

筆記試験の成績が100点満点で60点以上の者

(第2次試験)

実技試験の成績が100点満点で60点以上の者

10. 試験結果の発表

第1次試験については、令和3年8月12日に受験者本人に通知する。

試験の最終結果については、令和3年9月7日に受験者本人に通知する。

11. 合格後の提出書類

① 戸籍謄本 1通

② 本籍地の市区町村長が発行する身分証明書 1通

(注1) 受験者が外国人である場合は、①に代えて住民票の写し1通を提出すること。また、②の提出は必要ない。

(注2) 上記書類は、いずれも試験の最終結果についての通知のあった日の翌日以降に作成されたものに限る。

12. 欠格事項

次のいずれかに該当する者は、免許を受けることができない。

- (1) 精神の機能の障害により馬の調教又は騎乗を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者並びに破産者で復権を得ない者
- (2) 禁錮以上の刑に処せられた者
- (3) 競馬法、日本中央競馬会法、自転車競技法、小型自動車競走法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金の刑に処せられた者
- (4) 競馬に関与することを禁止され、又は停止されている者
- (5) 集団的に、又は常習的に暴力的不法行為その他の罪に当たる違法な行為で暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律施行規則第1条各号に掲げるものを行うおそれがあると認めるに足りる相当な理由がある者
- (6) 当協会の運営委員会の委員
- (7) 当協会の役員及び職員並びに地方競馬に関係する都道府県又は指定市町村（地方自治法第284条第1項に規定する一部事務組合であつて都道府県と指定市町村とが組織するもの及び指定市町村が組織するものを含む。）の職員
- (8) 地方競馬に関係する馬主
- (9) 次のいずれかに該当することにより免許を取り消され、その取消の日から5年を経過しない者
 - ① 禁錮以上の刑に処せられた者
 - ② 競馬法、日本中央競馬会法、自転車競技法、小型自動車競走法又はモーターボート競走法の規定に違反して罰金の刑に処せられた者
 - ③ 不正の手段により免許を受けたことが判明した者
 - ④ 免許証を他人に利用させ、偽造し、又は変造した者
- (10) その他競馬の公正かつ安全な実施の確保に支障を生ずるおそれがあると認めるに足りる相当な理由がある者

13. 免許の日

令和3年10月1日

14. 免許手数料

免許試験に合格した者は、免許証の交付を受ける際に、免許手数料2,000円を当協会に納めなければならない。

15. その他

- (1) 受験のために生じた負傷等の事故については、当協会はその責を負わない。
- (2) 試験について不明な点がある場合は、免許課又は駐在員に問い合わせること。

別記 1

(第1次試験)

競走の種類	職種	試験日	集合時刻	試験開始時刻	試験の実施場所	
					名称	所在地
平地	騎手	令和3年8月6日	午前 8:45	午前 9:00	地方競馬 教養センター	栃木県那須塩原市 接骨木443

(注1) 試験時間は、1時間30分とする。

(注2) 試験に必要な筆記具は、各自持参すること。

(注3) 試験開始時刻に遅れた場合、開始時刻から1時間を経過した後の受験は認めない。

(注4) 試験開始時刻から1時間を経過するまで退室は認めない。

別記 2

(第2次試験)

競走の種類	職種	試験日	集合時刻	試験開始時刻	試験の実施場所	
					名称	所在地
平地	騎手	令和3年9月1日	午前 8:30	午前 8:45	地方競馬 教養センター	栃木県那須塩原市 接骨木443

(注1) 試験に必要な筆記具及び乗馬用具(馬の装具に係るものを除く。)は、各自持参すること。

(注2) 自動車等の運転免許を受けている者は、面接試験を受ける際に運転免許証を提示すること。

(注3) 試験開始時刻に遅れた場合は受験を認めない。ただし、遅刻の理由について免許試験委員がやむを得ない事情があったと認めた場合は、すでに終了した課目の受験を含め、試験の途中からの受験を認める。なお、免許試験委員がやむを得ないと認める事情とは、次のいずれかに該当する場合とする。

- ① 受験者が、試験当日、人命にかかわる事故又は事件に遭遇することその他受験者に責任のない事故又は事件に巻き込まれたこと。
- ② 受験者のきゅう舎又は住居等が火災その他の害を被り、又は被るおそれがあったこと。
- ③ 天災地変により交通機関・道路の運行に大きな影響があったこと。
- ④ その他上記に準ずると認める事情があったこと。

駐 在 員 名 簿

令和3年7月2日現在

担当地区	氏名	連絡場所	電話
北海道 (平地)	泉 一 彦	(一社)北海道軽種馬振興公社 〒055-0008 沙流郡日高町富川駒丘76-1	01456-2-2501
北海道 (ばんえい)	上 利 敏 野	帯広市農政部ばんえい振興課 〒080-0023 帯広市西13条南9-1	0155-34-0825
岩手県	小 岩 真 典	岩手県競馬組合事務局 〒020-0803 盛岡市新庄字上八木田10	019-626-7717
埼玉県	————	地方競馬全国協会審査部免許課 〒106-8639 東京都港区麻布台2-2-1	03-3583-2143
千葉県	————	地方競馬全国協会審査部免許課 〒106-8639 東京都港区麻布台2-2-1	03-3583-2143
東京都	————	地方競馬全国協会審査部免許課 〒106-8639 東京都港区麻布台2-2-1	03-3583-2143
神奈川県	————	地方競馬全国協会審査部免許課 〒106-8639 東京都港区麻布台2-2-1	03-3583-2143
石川県	嶋 田 万 里 子	石川県競馬事業局 〒920-3105 金沢市八田町西1	076-258-5761
岐阜県	中 村 麻 希	岐阜県地方競馬組合事務局 〒501-6036 岐阜県羽島郡笠松町若葉町12	058-387-3601
愛知県	横 山 幸 平	愛知県競馬組合事務局 〒455-0069 名古屋市港区泰明町1-1	052-661-9980
兵庫県	中 川 淳 子	兵庫県競馬組合事務局 〒661-0951 尼崎市田能2-1-1	06-6491-0601
高知県	前 島 美 喜	高知県競馬組合事務局 〒781-0271 高知市長浜宮田2000	088-841-5123
佐賀県	森 田 三 郎	佐賀県競馬組合事務局 〒841-0073 鳥栖市江島町字西谷3256-228	0942-83-4539

地方競馬全国協会 審査部 免許課

〒106-8639 東京都港区麻布台 2-2-1

電話 03-3583-2143